

— 能・狂言 × 日本舞踊 × フラメンコ × オーケストラ —

野村萬齋

with

オーケストラ・

アンサンブル金沢

名古屋公演

演出・出演
野村萬齋

恋は魔術師

El amor brujo

～ファリャ生誕150年記念～

指揮
松井慶太



舞踊
花柳ツル



舞踊
工藤朋子



ダンスブラ
秋本悠希



オルガン
大木麻理



【プレトーク】18時45分 野村萬齋 & 松井慶太
【プログラム】
ラインベルガー オルガン協奏曲第2番
シューマン 蝶々(舞:日本舞踊)
ファリャ バレエ音楽「恋は魔術師」

管弦楽
アンサンブル金沢



2026 3/24

TUE 火

19:00開演
(18:15開場)

愛知県芸術劇場
コンサートホール

チケット料金[全席指定]: S席 7,000円 / A席 6,000円 / B席 4,000円 (消費税込)

チケット発売日 11/15(土) 10:00 一般発売開始 ※未就学児の入場はご遠慮ください。※都合により内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

チケット
取扱い

・アイ・チケット 0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket> ・芸文プレイガイド 052-972-0430

・石川県立音楽堂チケットボックス 076-232-8632

WEBからご予約もできます。 <https://www.oek.jp>

(窓口9:00-19:00 / 電話10:00-18:00 休館日11/17、12/15、12/29-1/3、1/19、2/24)

※チケットはセブンイレブン、代引にて受け取ることができます。

・チケットぴあ(Pコード:310-135) ・セブンチケット(セブンコード:112-971) ・ローソンチケット(Lコード:41661)

中村 孝太郎	花柳 源九郎
若見 匠祐助	吾妻 君彌
藤間 豊彦	吾妻 春瑞
花柳 克昂	吾妻 玉輝
花柳 梨道	吾妻 真彌
藤間 礼多	吾妻 美保

恋は魔術師

～ファリヤ生誕150年記念～

[あらすじ]

舞台はスペイン・グラナダ市のサクロモンテ。夫を亡くしたまだ若いジプシー女カンデーラと、その新しい恋人カルメーロ。二人は愛を確かめ合いたいが、二人が少しでも近づこうとすると、死んだ夫の亡霊が焼きもちをやいて邪魔をする。そこで二人は、故人が生前なかなかの浮気者だったことを思い出し、人一倍美しい女友だちルシアに亡霊を誘惑してほしいと依頼。女友だちルシアは亡霊を誘惑し、まんまと夢中にさせている間に、カンデーラとカルメーロはめでたく結ばれる。さて亡霊の結末はいかに…。



[演出・亡霊] 野村萬齋 Mansai Nomura

祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとり。石川県立音楽堂では、伝統芸能プロ「鉄輪」「船弁慶」「邯鄲」「真夏の夜の夢」等を演出している。芸術祭新人賞・優秀賞、紀伊国屋演劇賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、坪内逍遙大賞など受賞多数。石川県立音楽堂アーティスティック・クリエイティブ・ディレクター、全国公立文化施設協会会長。

[振付]



中村 壺太郎

[歌舞伎俳優 / 吾妻流七代目家元・吾妻徳陽]



花柳 源九郎

[日本舞踊家]



[指揮] 松井慶太

Keita Matsui

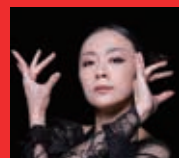
1984年青森県八戸市生まれ。東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広く上淳一、汐澤安彦の各氏に師事。16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。第15回東京国際音楽コンクール(指揮)にて入賞・奨励賞受賞。2023年にオーケストラ・アンサンブル金沢の定期演奏会にデビュー。2024年3月に名古屋フィル定期演奏会に代役指揮者として急遽登壇し、公演を成功に導いた。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス、2025年4月よりオーケストラ・アンサンブル金沢パーマネント・コンダクター、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任教授。



[舞踊 / カンデーラ] 二代目 花柳 ツル

Tsuru Hanayagi

1990年11月9日生まれ。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。2歳で初舞台を踏み、歌舞伎座や国立劇場といった大舞台で幼少期より活動し、2007年に三世宗家元家の勧めにより、花柳ツルの名跡を二代目として継ぎ、歌舞伎座で襲名披露。2010年11月には、花柳ツルの会を主催し、舞踊家として本格的に活動を始め、所作指導なども行っている。現在、五世宗家元花柳壽輔の後見人を務めている。邦楽洋楽を問わず活動の幅を広げ、伝統芸能の伝承のために尽力している。



[舞踊 / ルシア] 工藤 朋子

Tomoko Kudo

青森県五所川原市出身。2006年日本フラメンコ協会新人公演奨励賞(ソロ)。2008年現代舞踊協会河上鈴子スペイン舞踊新人賞。2009年日本フラメンコ協会新人公演奨励賞(群舞)を受賞。鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団の中心メンバーとして数々の舞台に出演。スペイン公演にも多数出演。2018年文化庁新進芸術家海外研修にて一年間渡西。同年、新国立劇場にて日本フラメンコ界最大のヒット作品『Ay曾根崎心中』の主演を務める。日本にとどまらず海外でもスイスのOrigenFestival Culturalでダンサー、振付家の大石裕香作品「TIME」に出演するなど活動の幅を広げている。



[メゾ・ソプラノ] 秋本悠希

Yuki Akimoto

尾道市生まれ。京都市立音楽高等学校、東京藝術大学声楽科卒。同大学院博士課程修了。英国王立音楽院にも学ぶ。平和堂財団芸術奨励賞、コンセール・マロニエ21声楽部門第1位、リチャード・ロイス・アワード第1位、日本音楽コンクール木下賞、英国音楽コンクール2021第1位等多くの受賞歴を持ち、声楽界の若手ホープとして注目される。2014、15、17年とマレク・ヤノフスキ指揮NHK交響楽団の「ニーベルングの指環」に出演。2017年には山田和樹指揮読売日本交響楽団の「ルサルカ」へも登場して賞賛を博す。2019年年末年始の東急ジルベスター・コンサートでは「第9」の独唱を務めた。2020年1月より3月迄、ロンドンのセインズベリー劇場、ウィグモア・ホール、ジョセフォウィツ・リサイタル・ホールへ連続出演して高い評価を得る。2021-22年北国新聞カウントダウン・コンサートに出演。



[オルガン] 大木麻理

Mari Ohki

東京藝術大学、同大学院修了。ドイツ学術交流会(DAAD)及びボセール財団の奨学生としてリューベック国立音楽大学とデトモルト国立音楽大学に留学。満場一致の最優等で卒業。第3回ブクステフーデ国際オルガンコンクール邦人初優勝、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門第3位、ほか国内外で多数受賞。リリースしたCDがいずれもレコード芸術特選盤に選出。豊かな音楽性と高度なテクニック、丁寧な音色作りは各所で高い評価を受けている。東洋英和女学院大学、東京音楽大学、静岡英和女学院大学にて教鞭を執る。ミューザ川崎シンフォニーホールオルガニスト。



[管弦楽] オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、世界的指揮者、故 岩城宏之のリーダーシップのもと石川県と金沢市により設立。多くの外国人を含む40名からなる日本初のプロの室内オーケストラ。石川県立音楽堂を本拠地とし、国内外にて年間約100公演を行うほか、座付き作曲家制度、古典芸能とのコラボレーションなど独自の活動でも注目を集める。2022年より指揮者の広上淳一がアーティスティック・リーダーを務める。

[舞踊]



若見匠祐助



藤間豊彦



花柳克昂



花柳梨道



藤間礼多



吾妻君彌



吾妻春瑞



吾妻玉輝



吾妻春真彌



吾妻美保

